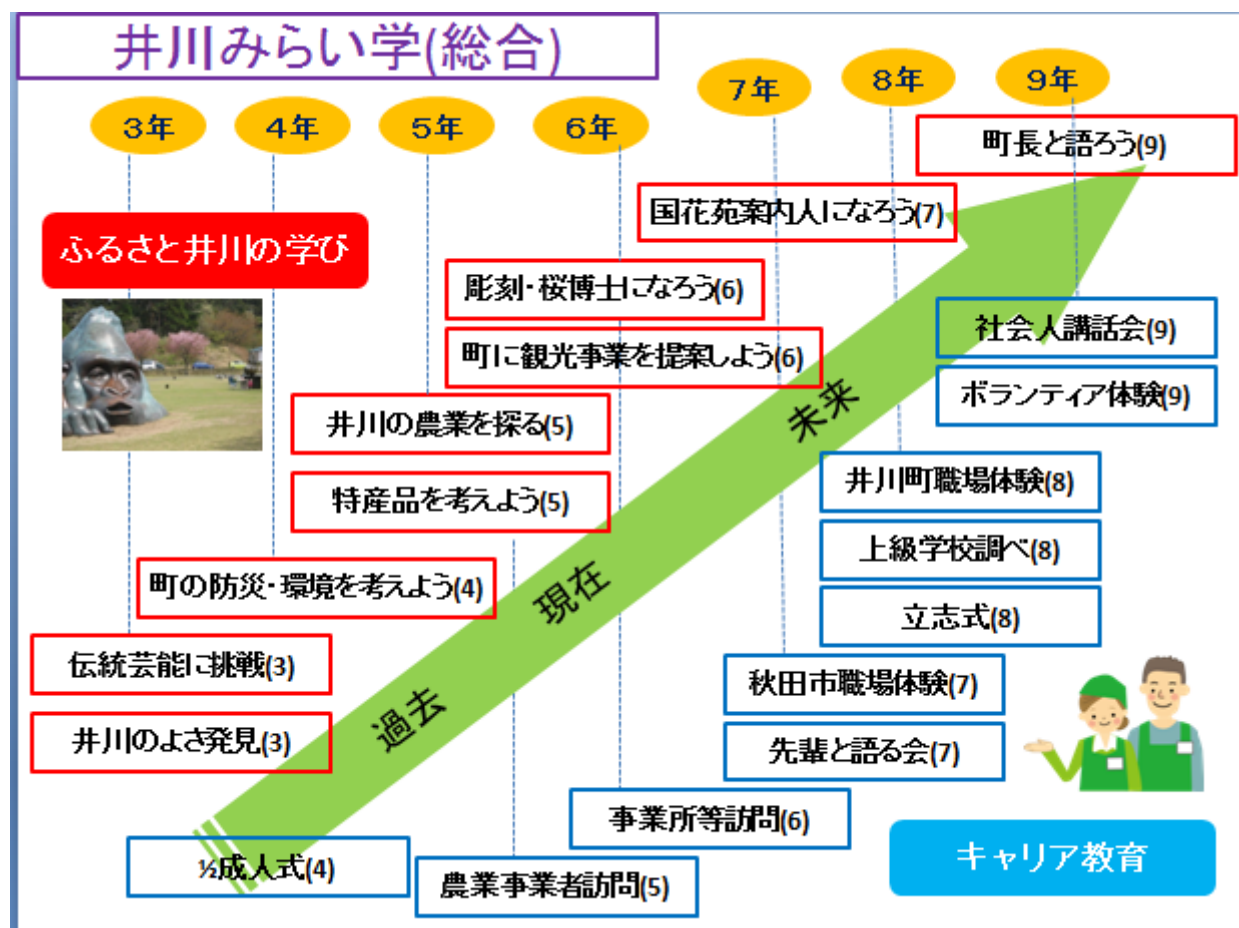


井川義務教育学校ってどんな学校？（第3回）

3回目は「井川みらい学」についてです。キャリア教育とふるさと教育は新しい学校での大きな柱です。総合的な学習の時間を中心に、9年間を通して「大きな志を持てる子ども」「ふるさとを大切にする子ども」を育てるために検討しているのがこのみらい学です。なお、お知りになりたいことがありましたら、本校教頭までご連絡ください。



Q なぜ、このような取り組みをするのですか。必要性はなんですか。

A 本町の子どもの課題として、「将来に向けた夢を持つこと」や「社会に関心を持つこと」が少し弱いことがあげられます。井川町を中心に体験活動をたくさんさせるなかでふるさとの大切さを実感させ、井川町から体験活動を広げていってさらに一人一人に夢や希望をしっかりとめたいと考え、この取り組みを行うことにしました。

Q 学習したことを知りたいのですが、発表する機会はありますか。

A これまで総合的な学習の時間で学んだことは学習発表会などでお伝えしてきたところですが、せっかくこのような提案型の学習を計画していることから、例えば2月のPTAのおりに全校で発表会を行うなど考えてみたいと思います。

Q 1, 2年生が表にはありませんが、ふるさと教育やキャリア教育に関係がないのですか。

A 1年生から9年生まで継続して行のが、このキャリア教育・ふるさと教育です。1年生では学校内での先輩たちとのふれあいや交流を中心に、2年生は一步踏み出して学校周辺の見学や探検などを行って、3年生につなげていく予定です。